

議会から こんにちは

2023 **11.1**
令和5年



「さの秀郷まつり」が9月16日、佐野市役所周辺で開催されました。同まつりは4年ぶりとなる開催で、多くの参加者で賑わいました。写真は佐野秀郷ねぶたで、会場周辺を巡行し、参加者の目を楽しませていました。

さの 市議会だより

www.city.sano.lg.jp/gikai/

佐野市議会のライブ中継と録画配信をしています。→

令和5年9月定例会

- 令和4年度決算を認定
- 決算審査特別委員会で延べ33名が質疑
- 一般質問に18名が登壇



佐野市議会

検索



佐野市議会スマート中継

検索

令和4年度

一般会計決算、特別会計決算、 企業会計決算を認定

決算審査特別委員会 (パソコン・スマートフォンなどで録画画像をご覧になれます)



委員長
小暮 博志



副委員長
澤田 裕之

9月定例会には、令和4年度一般会計決算、特別会計決算及び企業会計決算の認定についての各議案が提出されました。

議会では、議員全員で構成する決算審査特別委員会を設置し、9月15日、19日、20日、21日、22日の5日間にわたり審査を行いました。

特別委員会では、一般会計決算に18名、特別会計決算及び企業会計決算に15名の委員が質疑を行い、市に対する決算審査要望書を取りまとめ、全7件の決算議案を認定しました。(議決結果は3ページをご覧ください。)

令和5年 佐野市議会 議会中継

「令和5年第3回(9月)定例会・常任委員会・決算審査特別委員会」からご覧ください。



決算審査特別委員会の様子 (委員の質疑)

令和4年度 決算の概要

●一般会計及び特別会計

(1万円未満四捨五入)

区分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引残額	
一般会計	583億1,690万円	573億9,348万円	540億7,719万円	33億1,629万円	
特別会計	国民健康保険事業(事業勘定)	120億5,935万円	118億9,254万円	115億8,484万円	3億770万円
	国民健康保険事業(直営診療施設勘定)	2億7,494万円	2億2,090万円	2億2,090万円	0円
	介護保険事業(保険事業勘定)	121億7,403万円	119億4,923万円	115億1,294万円	4億3,629万円
	後期高齢者医療	15億8,365万円	15億2,035万円	15億1,661万円	374万円
	小計	260億9,197万円	255億8,302万円	248億3,529万円	7億4,773万円
合計	844億887万円	829億7,650万円	789億1,248万円	40億6,402万円	

(注)各会計ごとに1万円未満を端数処理しているため、歳入歳出差引残額、小計及び合計欄については実際の数値と異なることがあります。

●企業会計

(1万円未満四捨五入)

区分	水道事業会計		下水道事業会計		
	予算額	決算額	予算額	決算額	
収益的収支	収入	25億5,434万円	23億7,537万円	43億5,126万円	43億6,869万円
	支出	24億2,622万円	21億4,154万円	39億7,964万円	36億4,421万円
資本的収支	収入	12億9,435万円	12億5,853万円	19億8,198万円	13億399万円
	支出	24億5,530万円	23億2,783万円	36億8,986万円	28億1,292万円

令和4年度

決算審査要望書

堅固な消防行政運営の推進



- 1 長期化する新型コロナウイルス感染症の対策として西消防署除染棟が建設され、より効果的かつ適切な業務が遂行されている。しかし、近年の林野火災、猛暑や大雨の異常気象などに対応する過酷な労務環境の実態は厳しさを増している。本市の安全安心のため、職員数の適正化を含む持続可能な組織体制の充実、団員の確保など、堅固かつ安定的な消防行政の運営に努められたい。

住みやすいまちづくりの構築



- 2 コロナ禍における社会変化の中においても、ニーズを捉えた本市のふるさと納税は、顕著な伸びと大きな成果がうかがえる。更なる住みやすいまちや愛着と活気のあるまちへと躍進するとともに、加速する人口減少に対応すべく、コンパクトシティの実現などの各施策を進められたい。また、居住基盤を堅持につなぐ小さな拠点づくりなどの取組を着実に推進されたい。

こどもまんなかのまちづくりへの推進



- 3 子どもや若者は、一人ひとりがとても大切な存在であり、自分らしく健やかに幸せに成長できるように、社会全体で支える「こどもまんなか」社会を目指して令和5年4月にこども家庭庁が設置された。本市においても「こどもまんなか」のまちへと変えていくための事業の拡充を図る必要がある。ひきこもりやヤングケアラーなど、プライベートで踏み込みにくい課題が多いことから、学校や民生委員児童委員などとの関係強化や支援団体との支援体制の拡充により、対応できる相談業務の充実を図られたい。また、障がいのある子どもや若者も健やかに幸せに成長できるように、放課後等デイサービスなどの利用提供日数の充実や各種助成制度の拡充を図られたい。

産業振興による移住・定住の促進



- 4 本市においては、若年世代の東京圏などへの転出傾向が顕著である。人口減少対策は急務であり、より一層具体的な施策の実行が求められる。男女共同参画の推進を前提とした地域雇用の確保と充実、企業誘致の推進と支援、中心市街地の賑わい創出を積極的に行い、更なる移住・定住の促進の取組を力強く推進されたい。

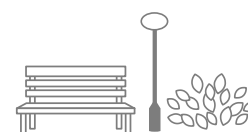
物価高騰に対応した支援の促進



- 5 新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後、社会が徐々に以前の日常を取り戻しつつあるが、ロシアによるウクライナ侵攻などの国際情勢の悪化や急激な円安により物価が高騰し、市民生活、特に生活困窮者の暮らしを直撃している状況にある。また、事業者の経済活動にも深刻な影響を及ぼしている。そのような状況が続いていることから、早急かつ適切な景気対策をはじめ、日常生活に困難を来している方々やコロナ禍や物価高騰などにより厳しい経営を強いられている地域の事業者への手厚い支援など、市民に寄り添う取組を行うことが急務である。

本市においては、こうした認識を共有し、物価高騰などによる影響から市民を守るための新たな対策を力強く推進されたい。

都市公園整備事業の推進



- 6 都市公園においては、遊び、運動、レクリエーション、防災など、様々な目的に合わせた整備が進められている。市民の快適で安全な遊び場の確保のため、遊具の点検、修繕及び更新を計画的に取り組まされたい。また、遊具の更新においては、障がいのある子どもたちも一緒に遊ぶことができる「インクルーシブ遊具」を積極的に設置し、全ての人が安全で安心して遊ぶことができる都市公園の整備に努められたい。



はぎわら 穂原 政夫 議員
(政友みらい)



生活困窮者の自立支援について

Q 生活困窮者の自立支援については、きめ細やかな支援を継続的に実施していく必要があると考えますが、関係機関との連携強化に向けた本市の考え方と今後の対応について伺いたい。

こども福祉部長

A 自立相談支援事業では、定期的に市関係部署、関係機関を招集して支援調整会議を開催し、ケースの報告及び支援方法について情報共有及び検討を図っています。

今後は、自立相談支援事業について関係機関との連携をさらに強化し、支援体制を充実させ、包括的に相談を受け止めながら、細やかな支援が必要としている人へ確実に届くよう継続的に実施していきたいと考えています。

その他の質問

- ☆栃木県青少年健全育成条例の観点から佐野市運動公園 中運動公園、あきやま学寮の有効利用について
- ☆結婚の希望を叶えるための取組について



たきた ようこ 滝田 洋子 議員
(日本共産党議員団)



栃木県立足利中央特別支援学校の通学での送迎について

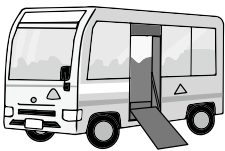
Q 障がい児教育をめぐる保護者が抱える様々な負担のうち、毎日学校まで付き添う送迎は自身の就労が制限されてしまう。「車椅子での通学のため家族送迎をしていて負担が大きいため、車椅子使用の生徒もバス通学と同じく送迎してほしい。」と本市から通学している生徒の家族より相談があった。県担当部署に要望してほしいが、本市の考えを伺いたい。

教育部長

A 現在、本市には特別支援学校がなく、通学、送迎等に係る本人、保護者の負担が大きいことから、足利中央特別支援学校の分校の設置について県に対して繰り返し要望しています。令和5年度も市長が県に出向き、直接要望を伝えるところです。また、車椅子を使用している児童生徒の通学バス等での送迎についても、併せて要望していきたいと考えています。

その他の質問

- ☆市営住宅入居について
- ☆佐野市立小中一貫校について
- ☆不登校児童生徒について
- ☆特別支援学校卒業後の支援について



たどころ 田所 良夫 議員
(新政クラブ)



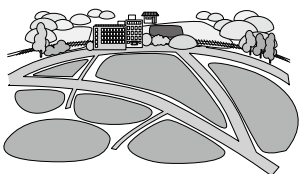
出流原PA周辺総合物流開発整備事業について

Q 出流原PA周辺総合物流開発整備の中止、事実上の白紙撤回なので中止と言うが、この経緯について市民とともに共有したいため、改めて説明を伺いたい。

産業文化スポーツ部長

A Aゾーンは市が事業主体として進めてきたところですが、整備を進める上で不可欠な用地の買収が困難であり、またそうした状況にもかかわらず、市による事業として継続することは、地元住民や地権者の方々に不要な心配や混乱を招くおそれもあることから、市が事業主体となったAゾーン整備については断念しました。

ただし、本地域の企業立地が促進されることは出流原PA周辺開発の本来の目的ですので、本市の産業振興に寄与する民間開発が行われる場合は、市はその開発整備の推進に向けて、必要に応じた支援を実施したいと考えています。





春山 はるやま

敏明 議員 (新風)



本市公会計における財務会計について

Q 地方公会計制度が大分進み、財務書類4表の統一的な基準が示され、公共施設の維持管理や更新等の把握として、本市の財務管理会計の大本をなす固定資産台帳が今日どう整備され、どのように役立つ台帳なのか、固定資産台帳の活用について伺う。

A 市長

固定資産台帳の活用については、台帳を基に各公共施設の現状を分析することにより、老朽化の程度や将来の更新に必要な経費等を把握し、今後の適正な維持管理に活用できるものと考えています。

また、固定資産台帳を公表することにより、民間事業者等が公有財産の詳細な情報を容易に取得できるようになることで、PPP、PFI事業に関する積極的な提案につながるものと考えています。さらに、売却や貸付けが可能な資産情報も台帳に掲載することで、遊休公有財産についても有効活用が期待できるものと考えています。

その他の質問

☆財務書類4表を踏まえた中長期の行財政経営について



小暮 こぐれ

博志 議員 (政友みらい)



新型コロナウイルスの「5類」移行後の評価と対応について

Q 最近の安定地区における定点当たりの感染者数が29.36人と増加している。本市において、全数把握時の1日当たりの感染者数を推計してみると、約5倍の値の1日当たり147人となる。今後の感染者発生防止のためにどのような考えをお持ちか伺いたい。

A 市長

今後の感染対策については、定点当たりの報告数を参考に、場面に応じたマスクの着用、換気などの基本的な感染対策について、全戸配布チラシやホームページなどで周知してまいります。特に冬に向けても感染予防の周知を行う予定です。

また、ワクチンの接種については、9月20日から、初回接種を完了した生後6か月以上の全ての方を対象とする秋開始接種を行います。

その他の質問

☆学校遊具の点検・整備について



横井 よこい

帝之 議員 (新風)



小学校の新型コロナウイルス感染症対策前と現在の児童の学びや生活環境の違いについて

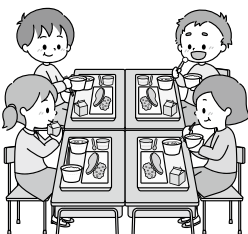
Q グループになって給食を食べている学校が数校あるということで、新型コロナウイルスが5類に移行したというところがあったと思うが、グループでの会食に実際踏み切れたというのは、子どもたちにとってよい環境だと感じている。その要因となったものが何かあれば伺いたい。

A 教育長

グループでの会食を再開した要因ですが、新型コロナウイルス感染症が5類に移行となり、文部科学省のマニュアルでも給食における様々な制限が緩和されました。学校内の感染状況が収まっていること、また児童生徒の実態に応じたグループでの会食が望ましいという判断があり、グループでの会食を再開したと捉えています。

その他の質問

☆私道の管理・修繕責任の問題と対策について





木村 久雄 議員
(公明党議員会)



障がい者支援について

選挙権を有しても、障がい等により、その行使が難しい方がいる。投票に参加できない方々に対し作成されたのが選挙支援カードであり、投票所や期日前投票所で代理投票やその他の支援が必要な方が係員に口頭で伝えることが困難な場合に使用するもので、投票環境におけるバリアフリー化や障がい者のウエルビーイング等の観点からも必要不可欠である。この選挙支援カードを導入し、障がい者の方に対する投票支援及び投票率の向上を図ることに關して本市の考えを伺いたい。

A 選挙管理委員会書記長

障がいのある方が円滑に投票することができるよう取り組んでいるところですが、さらなる投票支援の在り方として、選挙支援カードの導入を検討していきたいと考えています。

その他の質問

☆美術館・博物館の活用について
☆子どもたちの目の健康について
☆旧新合保育園について



鶴見 義明 議員
(日本共産党議員団)



福祉行政の給付金等について

帯状疱疹の予防接種では、生ワクチンの場合には約1万円程度、不活化ワクチンの場合には1回約2万円、2回打つと約4万円と言われている非常に高額である。本市としても、予防接種の一部補助、助成に取り組むべきだと思いが、この助成についての考えを伺いたい。

A 市長

带状疱疹の予防には、免疫力が下がらないような生活習慣とワクチンの接種が有効であると考えています。今年度よりワクチン接種費用の助成を始めた市町もあり、本市では、健康長寿推進条例を制定し、健康づくりに取り組んでいるところで、この取組の一環として、本市における带状疱疹予防接種の助成について積極的に検討していきたいと考えています。

その他の質問

☆消防指令センターの共同運用について
☆水道事業について



小森 隆一 議員
(公明党議員会)



带状疱疹について

他自治体では带状疱疹ワクチン公費助成を行っているところ(栃木県内では合計9自治体になる予定)もあるが、本市でも带状疱疹ワクチン接種の助成を行うことについて考えを伺いたい。

A 市長

带状疱疹の予防には、ワクチンの接種が有効であると考えています。また、昨年度より、市民や医療機関の方々から、带状疱疹の予防接種についての問合せが寄せられており、併せて今年度よりワクチンの接種費用の助成を始めた市町村もあることから、带状疱疹予防に対する関心は相当高まっていると認識しています。

具体的な必要性については、改めて実感しているところであり、健康長寿推進条例を制定し、健康づくりの一環として、本市における带状疱疹予防接種の助成については、積極的に検討していきたいと考えています。

その他の質問

☆空き家対策について
☆市有地や道路等にはみ出し
ている木等の伐採について





高橋 たかはし

功 議員
いさお
(大樹会)



葛生義務教育学校通学用バス運行
連絡協議会の運営について

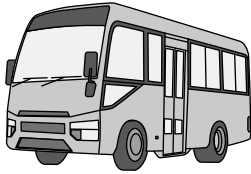
Q 6月29日に第1回葛生義務教育学校通学用バス運行連絡協議会が開催されたが、本協議会の今後の方向性について伺いたい。

A 教育部長

本協議会の設置目的や経緯に鑑み、葛生義務教育学校の通学用バスについては、児童生徒の安全を最優先に、全員が安心して通学できるように検討していく場であると考えています。児童生徒の教育機会の格差をなくすためにも、通学用バスの確保は重要です。開校後2年間は現在のスクールバスでの運行形式を維持しますが、それ以降の通学用バスの在り方については、委員の皆様からご意見をいただきながら、地域の皆様のご理解が前提となりますので、本協議会では時間をかけて、慎重に丁寧を検討していきたいと考えています。

その他の質問

☆空家等対策特別措置法の改正について



澤田 さわだ

裕之 議員
ひろゆき
(大樹会)



食品ロス削減について

Q ドギーバッグとはレストランなど飲食店で外食した際に、食べ切れずに残ってしまった料理を持ち帰るための容器、袋のことである。普及のためには衛生管理の徹底や飲食店の協力など様々な問題はあるが、食品ロスの削減に非常に有効な手段である。今後の普及活動についての考え方を伺いたい。

A 副市長

ドギーバッグを普及させることは、食品ロス削減を図る上で有効な取り組みの一つであると認識していますので、他の自治体の事例を参考に、食品ロス削減推進計画に盛り込むことを視野に検討を進めていきたいと考えています。
なお、市民への啓発など、対応可能なものから進めていきたいと考えています。

その他の質問

☆防災対策について
☆高齢者支援について



長浜 ながはま

成仁 議員
なるひと
(政友みらい)



第6次「学校図書館図書整備等5か年計画」について

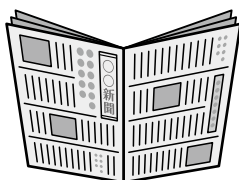
Q 学校図書館への新聞配備に関して、今後の取組方針と取組内容を伺いたい。

A 教育部長

今後の取組方針ですが、第6次学校図書館図書整備等5か年計画でも示されているように、学校図書館への新聞の複数紙の配備を目指し、令和6年度からとなりますが、全ての学校図書館に新聞を配備したいと考えています。
取組内容ですが、葛飾方式と同様、教育委員会が一括契約し、学校に配備できるよう、予算の確保や契約方法の検討を行っていききたいと考えています。

その他の質問

☆中心市街地の活性化について
☆指定管理者制度について
☆あそ野学園義務教育学校の体育館北側からKONOLIKEグリーンフィールド(佐野市田沼グリーンスポーツセンター)に至る通路等の整備について





小倉 健一 議員
(志翔会)



選挙投票所の変更について

Q 投票所変更による投票への影響を補う対策に送迎バスの運行等がされたが、次回選挙に向けてどのように取り組む考えか伺いたい。

A 選挙管理委員会書記長

今回の選挙では、投票所を再編した地区のうち、15か所から変更後の投票所へワゴン車による移動支援を行いました。対象地域の方々には、PRチラシを全戸配布しましたが、実際の利用者は2名という結果でした。次回の選挙でも引き続きPR活動を行い、今回同様の移動支援を行いたいと思います。

また、市では様々な用途に活用できるマルチタスク車両の導入を検討していますので、その車両の移動投票所としての活用も併せて検討していきたいと考えています。

その他の質問

☆出流原PA周辺開発について
☆地域一体となった観光地観
☆光産業の再生・高付加価値
☆化事業について



早川 貴光 議員



少子化対策の取組について

Q 地域アプローチによる少子化対策の推進に関する調査研究事業を行った結果、新規事業の提案を複数しているが、その中でも、子育てサポート企業としてのくるみん認定を受けた企業の奨励について、具体的な内容及び狙っている効果を伺う。

A 総合政策部長

男性、女性の育児休業取得率の要件を満たすなど、次世代育成支援対策推進法に基づいた事業主行動計画を策定することで認定されてくる、くるみん認定企業に対して奨励金を交付することで、認定を目指す企業が増え、子育て中の労働者の労働環境が向上し、安心して子育てができる社会の構築につなげるという事業提案です。

その他の質問

☆性的指向及びジェンダー
☆イデンティティの多様性
☆関する国民の理解の増進に
☆関する法律に対する当局の
☆考え方について
☆SNSによる災害発災時に
☆おける情報発信について



菅原 達 議員
(公明党議員会)



地域の猫との共生について

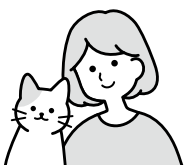
Q 周辺の生活環境の保全や猫の殺処分を減らし、飼い主のいない猫との共生を進めるためには、まずは増やさないことが重要である。一部のボランティアの善意を頼りに個々に対処するのではなく、地域によって状況が異なる問題を俯瞰的に捉えた上で、地域住民とボランティア、行政の3者が協働で解決に当たるべき地域課題であると言え、その課題の解決に向け、地域猫活動を推進すべきであると考えがいかがか。

A 副市長

議員ご指摘のとおり、地域住民、ボランティア、行政を含め、協働して解決するものと考えています。今後とも、地域の実情等に合った仕組みについて、関係者と意見交換をし、引き続き問題解決に取り組む必要があるものと考えています。

その他の質問

☆教育を受ける機会の確保及
☆び教育水準の維持向上につ
☆いて
☆災害弱者の避難体制の整備
☆について





鈴木 すすき

靖宏 議員
(新政クラブ)



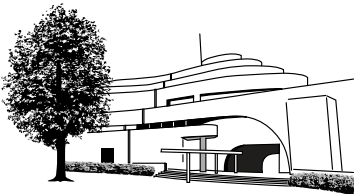
佐野市文化会館リニューアルについて (第2弾)

Q 本事業の白紙撤回を提案するが、市長の見解を聞きたい。

A 産業文化スポーツ部長
議員ご提案のとおり、様々な機能の施設を複合し、新しい建物にすることも、将来にわたってよりよい市民サービスにつながるかと理解しますが、地方債を活用することは、集約、複合の対象となる施設の解体、譲渡といった延べ床面積の減少が条件となり、特に合併前からの長年にわたり、周辺住民に親しまれてきた建物の解体や民間事業者等への譲渡となれば、時間をかけて、より丁寧な対応をしていかなければならないことも考慮しました。

その他の質問

- ☆交通安全意識を高める「自転車交通安全運転実技講習」の実施について
- ☆各人札について
- ☆指定管理者の指定の取消しについて
- ☆佐野市総合防災訓練について



慶野 けいの

常夫 議員
(政友みらい)



電気自動車(EV)について

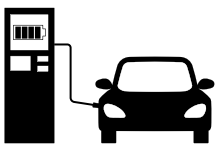
Q 国内の自動車メーカーより軽自動車の電気自動車が発売された。この軽自動車の価格を同じクラスのガソリン車と比べた場合、若干電気自動車のほうが高めだが、国の購入補助金を受けると、ほぼ同額で購入できることや、近年のガソリン価格高騰などの理由から、電気自動車の購入を考える方が増えていると思う。電気自動車の普及促進として、電気自動車購入補助金を再事業化してほしいと考えるが、本市の考えを伺いたい。

A 市長

昨今の原油価格高騰の影響により、市民の電気自動車等への関心も高まっていることから、「ゼロカーボンシティさの」の実現を加速化させるためにも、今後は二酸化炭素を排出しない電気自動車や、燃料電池車(FCEV)などの次世代自動車の購入をさらに促進させる新たな補助制度についても検討していきたいと考えています。

その他の質問

- ☆民法233条「竹木の枝の切除及び根の切り取り」の改正について
- ☆(仮称)高萩中央公園について



神宮次 じんぐうじ

秀樹 議員
(政友みらい)



林道の現状と維持管理について

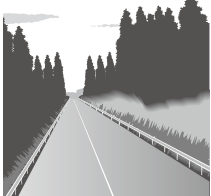
Q 平成29年11月に開通した林道作原沢入線は、平成31年4月26日に通行止めとなつてからこの9月で約4年5か月が経過する。栃木県の治山工事は令和5年度末に完了と聞いているが、通行再開に向けた本市の取り組み、スケジュールについて伺う。

A 市長

林道作原沢入線の通行止めの解除に向けて、栃木県による治山工事は年内完了を見込んでいます。本市では今年度、橋りょう補修工事を1件、のり面の改良工事を2件予定しており、令和6年3月完了の見込みです。また、栃木県による治山工事後、通行止めとなっている区間の落石等の除去や路面清掃等を実施し、安全な通行の確保を確認した上で、令和6年4月頃の通行止めの解除を目指しています。

その他の質問

- ☆ヤマビル被害の現状と今後の取り組みについて
- ☆特定外来生物「ガビチョウ」について
- ☆植物「オヒシバ」について



▶ 審議された議案等と結果

第3回定例会(9月定例会)は、9月1日(金)から9月26日(火)までの26日間の日程で行われました。審議された議案等とその結果は、次のとおりです。令和4年度決算に係る議案は、3ページをご覧ください。

議案番号等	件名【内容】	議決結果等	
報告第9号	公益財団法人佐野市民文化振興事業団の経営状況を説明する書類の提出について【令和5年度の事業計画及び予算並びに令和4年度の決算】	報告	—
報告第10号	公益財団法人佐野市農業公社の経営状況を説明する書類の提出について【令和5年度の事業計画及び予算並びに令和4年度の決算】	報告	—
報告第11号	株式会社どまんなかためまの経営状況を説明する書類の提出について【令和5年度の事業計画及び予算並びに令和4年度の決算】	報告	—
報告第12号	水道事業会計継続費精算報告書の提出について【多田浄水場配水池更新事業及び新上下水道庁舎建設事業】	報告	—
報告第13号	令和4年度健全化判断比率及び資金不足比率について【令和4年度の決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率の報告】	報告	—
報告第14号	市長の専決処分事項の報告について【令和5年6月15日に発生した車両損傷事故についての損害賠償の額の決定及び和解】	報告	—
議案第92号	佐野市議会議員及び佐野市長の選挙における選挙運動の公費負担条例の改正について【公職選挙法施行令の改正に伴い、佐野市議会議員及び佐野市長の選挙における選挙運動に係る公費負担額を改めるための改正】	原案可決	賛成全員
議案第93号	佐野市行政財産使用料条例の改正について【佐野斎場の売店に係る使用料を定めるための改正】	原案可決	賛成全員
議案第94号	佐野市子どもクラブ条例の改正について【第5植野子どもクラブを設置するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第95号	佐野市火災予防条例の改正について【対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令の改正に伴い、所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第96号	小型動力ポンプ付積載車の取得について【小型動力ポンプ付積載車の取得】	原案可決	賛成全員

議案番号等	件名【内容】	議決結果等	
議案第104号	令和5年度佐野市一般会計補正予算(第5号)【歳入歳出予算の総額にそれぞれ3,067,158千円を追加、繰越明許費、債務負担行為、地方債の補正】	原案可決	賛成全員
議案第105号	令和5年度佐野市国民健康保険事業特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)【歳入歳出予算の総額にそれぞれ221,379千円を追加、債務負担行為の補正】	原案可決	賛成全員
議案第106号	令和5年度佐野市介護保険事業特別会計(保険事業勘定)補正予算(第1号)【歳入歳出予算の総額にそれぞれ436,291千円を追加】	原案可決	賛成全員
議案第107号	令和5年度佐野市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)【歳入歳出予算の総額にそれぞれ3,743千円を追加、債務負担行為の補正】	原案可決	賛成全員



議案等を
市議会ホームページで公開しています

こちらから
ご覧になれます



令和5年

12月定例会日程(案)



令和5年12月定例会の日程は、11月24日(金)の議会運営委員会で内定し、12月1日(金)の本会議で決定します。

11/20日(月)	21日(火)	22日(水)	23日(木・祝)	24日(金)	25日(土)	26日(日)
	請願・陳情 提出期限(17:00)			10:00 議会運営委員会		
27日(月)	28日(火)	29日(水)	30日(木)	12/1日(金)	2日(土)	3日(日)
				10:00 本会議 (開会、議案説明)	休会	休会
4日(月)	5日(火)	6日(水)	7日(木)	8日(金)	9日(土)	10日(日)
休会	10:00 本会議 (議案質疑)	10:00 本会議 (一般質問)	10:00 本会議 (一般質問)	10:00 本会議 (一般質問)	休会	休会
11日(月)	12日(火)	13日(水)	14日(木)	15日(金)	16日(土)	17日(日)
10:00 本会議 (一般質問)	9:00または10:00 建設常任委員会 13:30 厚生常任委員会	9:00または10:00 経済文教常任委員会 13:30 総務常任委員会	休会	休会	休会	休会
18日(月)	19日(火)	20日(水)	21日(木)	22日(金)	23日(土)	24日(日)
10:00 本会議 (委員長報告、質疑、 討論、表決、閉会)						

*建設常任委員会及び経済文教常任委員会の開会時間は、付託された議案・請願・陳情の件数が6件以下の場合は午前10時に開会し、7件以上の場合は午前9時に開会します。

全国市議会議長会から表彰され、 表彰状及び感謝状の伝達式を行いました

全国市議会議長会から在職25年以上により高橋功議員、在職10年以上により川嶋嘉一議員、田所良夫議員、久保貴洋議員が表彰され、全国市議会議長会の評議員を務められた山菅直己議員に感謝状が贈られました。9月定例会の初日に表彰状及び感謝状の伝達式を行いました。



在職25年以上
高橋 功議員



在職10年以上
川嶋 嘉一議員



在職10年以上
田所 良夫議員



在職10年以上
久保 貴洋議員



全国市議会議長会評議員
山菅 直己議員

9月26日に閉会を迎えた9月定例会は、新型コロナウイルス感染症の5類移行もあり通常のスタイルに戻りつつありました。議場の机を囲むように設置されていたアクリル板が撤去され、マスクの着用が任意となり、一般質問、予算審査の持ち時間が50分から60分へと戻りました。議会に臨む気持ちや心なしか軽くなり、質問の持ち時間も増えたため活発な議論が繰り広げられました。今後もしっかりと市民生活に寄り添える議論をしてまいります。

(横井記)

編集後記



【編集委員会】
委員長 久保 貴洋
委員 小倉 健一
委員 横井 帝之
委員 早川 貴光
委員 慶野 常夫

佐野市議会ホームページにおいて、議会の映像や会議録をご覧になれます。 [佐野市議会](#) 議会からこんにちは 2023.11.1 (14)

佐野市議会事務局
〒327-8501 佐野市高砂町1番地

電話：0283-20-3036 ファックス：0283-21-4411
電子メール：gikai@city.sano.lg.jp